

日本は千数百年の昔からずっと、
エンターテインメントの国でした。

古典は、時代を超え何世紀にもわたって
読み続けられている。普遍的なベストセラ―。
そんな素晴らしい作品の数々を、
もっと身近に感じて欲しい。
『日本の古典をよむ』シリーズは読みたいところ、
有名な場面をセレクトして、魅力そのまま
凝縮しました。歴史を重ねてきた
日本の国の息づかいを、肌で感じてください。

日本の古典をよむ「全20冊」

原文の魅力をそのままに

すらすら読める、

新編集シリーズ登場。

2007年7月5日刊行開始

第1回記本

13 平家物語
1 古事記



第1回記本①、⑬のみ

発刊記念特別定価：(各)1,575円(税込)

(06年1月末日まで 以降、定価：(各)1,990円(税込))

小学館

第2回記本以降 定価：(各)1,890円(税込) 各：四六判・七ミハード・328頁

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|--|-------------------------|-------------------------------------|------------------------------|--------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|----------------|----------------|--------------------|--------------------|--------------------------|----------------|-----------------------|----------------|--------------------------------------|
| 第18回記本
18 風姿花伝
謡曲名作選 | 第17回記本
17 世間胸算用
万の文反古
東海道中膝栗毛 | 第16回記本
16 大鏡
榮花物語 | 第15回記本
15 土佐日記
蜻蛉日記
とはずがたり | 第14回記本
14 古今和歌集
新古今和歌集 | 第13回記本
13 今昔物語集 | 第12回記本
12 雨月物語
冥土の飛脚
心中天の網鳥 | 第11回記本
11 おくのほそ道
芭蕉 蕨村二茶名句集 | 第10回記本
10 竹取物語
堤中納言物語 | 第9回記本
9 万葉集 | 第8回記本
8 太平記 | 第7回記本
7 源氏物語(下) | 第6回記本
6 源氏物語(上) | 第5回記本
5 宇治拾遺物語
十訓抄 | 第4回記本
4 枕草子 | 第3回記本
3 徒然草
歎異抄 | 第2回記本
2 方丈記 | 第1回記本
1 日本書紀(上)
日本書紀(下)
風土記 |
|----------------------------|--|-------------------------|-------------------------------------|------------------------------|--------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|----------------|----------------|--------------------|--------------------|--------------------------|----------------|-----------------------|----------------|--------------------------------------|

※第1回記本は現在絶版のため、お取り扱いできません。

日本の古典をよむ

全20冊

2007年7月5日刊行開始

本シリーズの特色

- ◎歴史小説を読むように、古典に親しんでいただくために。現代語訳を先に、原文を後に掲載した、読みやすい本文組み。一流の研究者による厳正な現代語訳は、作者の言葉や作品の内容をストレートに伝え、原文と対比しながら読むこともできます。千数百年前の昔から読み継がれたベストセラーをお楽しみください。
- ◎一度は読んでおきたい有名作品を網羅しました。日本の成り立ちを記した『古事記』、事記の最高傑作『平家物語』、文学の最高峰『源氏物語』、人生の教えに満ちた『徒然草』……。日本を代表する古典作品が、ずらり並びます。
- ◎古典から広がる世界——知的好奇心を刺激する構成です。巻頭には作者と作品にかかわる書や美術に触れるカラー特集を、本文内には旅と古典を絡めた文学紀行を設けました。古典から広がる知の世界をお楽しみください。

●古典の旅をテーマに、その作品の舞台を紹介する紀行コラムを設けました。

●巻頭のカラー特集では、その作品や時代を知るための写本、書、美術作品、書家の石川九楊氏、美術史家の佐野みどり氏、島尾新氏が解説します。



高千穂

風景



●目に優しくて読みやすい大きな文字を使用しました。

●現代語訳を先に、原文を後に掲載。内容を理解してから原文にふられます。

●現代語訳を先に、原文を後に掲載。内容を理解してから原文にふられます。

●辞書なしでも、読みすすめるように、随所に注をいれました。

●原文には読み仮名つき。すらすら読めます。

●原文を読むようなイメージで、現代語訳を読めるように、あえて厳正な直訳にこだわりました。

●最初にあらすじを掲載。また、本文の省略部にも、スティーリー全体をつかみながら名場面を楽しめるよう工夫しました。

●現代語訳を先に、原文を後に掲載。内容を理解してから原文にふられます。

●辞書なしでも、読みすすめるように、随所に注をいれました。

●原文には読み仮名つき。すらすら読めます。

古事記 上巻 あらすじ

伊弉那岐命と伊弉那美命

◎この見本は実物ページの約50%です。



田辺聖子

古典作品は、我々の先祖が残してくれた、現代にも通じる人間味のある文学。だからこそ、何百年も読み継がれてきた。原典の魅力に触れてほしい。古典のおもしろさに気づくと、人生が豊かになりますよ。

必要事項を記入し、切り取ってお近くの書店にお申し込みください。

書店名

小学館 **日本の古典をよむ** 全20冊 2007年7月5日刊行開始

第1回配本「日本の古典をよむ」①古事記を()冊申し込みます。 発刊記念特別定価:1,575円(税込) (08年11月末日まで) 送料 定価:1,890円(税込) ISBN978-4-09-362171-7

第1回配本「日本の古典をよむ」②平家物語を()冊申し込みます。 発刊記念特別定価:1,575円(税込) (08年11月末日まで) 送料 定価:1,890円(税込) ISBN978-4-09-362183-0

「日本の古典をよむ」全20冊を申し込みます。発刊記念特別定価:37,170円(税込) (08年11月末日まで) 送料 定価:37,800円(税込)

ご住所 〒

お名前

お電話番号 ()

毎度ありがとうございます。ご注文をお待ちしています。

※お客様のご住所・氏名などの個人情報は、お申し込みの書籍を小社から書店様にお届けするために、小学館・販売会社・書店で利用させていただきます。その他の目的では利用いたしません。ご了承ください。

2007.5

